

埼玉県公立高校について

前期中間テストや修学旅行が終わり、次は学校総合体育大会に向けて、各部とも取り組んでいるかと思えます。学校総合体育大会が終わるといよいよ受験に向けて真剣に考えていく季節になってきます。そこで、今年（昨年度）2月に行われた埼玉県公立高校の入試総括と、現時点での来年（今年度）実施予定の埼玉県公立高校の入試情報をまとめてみましたのでご覧ください。

○ 令和4年度埼玉県公立高等学校入学者選抜（現高1生徒受検）総括

昨年度の学力検査は2月24日に実施されました。学力検査は5教科（国・社・数・理・英）で面接や実技試験を実施するところもありました。調査書は全学年の評定を使用、学年ごとに学校が定めた比率を掛けて換算し、それに特別活動の記録なども点数化して調査書点に加えました。比率はほとんどの学校で第3学年を高く設定（2倍や3倍）にしていました。下の表は各教科の平均点です。

表

	学力検査問題					学校選択問題	
	国語	社会	数学	理科	英語	数学	英語
令和4年度	62.9	52.9	48.0	52.5	52.6	42.6	58.3
令和3年度	68.7	62.6	62.2	56.2	51.4	56.0	61.6

・ 各教科100点満点

○ 令和5年度埼玉県公立高等学校入学者選抜（現中3生徒受検）情報

・ 日程について

日程	内容
2月9日(木)、10日(金)、13日(月)	入学願書、調査書、学習の記録等一覧表等の提出期間 (※2月9日は郵送による提出)
2月15日(水)、16日(木)	志願先変更期間
2月22日(水)	学力検査
2月24日(金)	実技検査(芸術系学科等)、面接(一部の学校)
3月3日(金)	入学許可候補者発表
3月6日(月)	追検査
3月8日(水)	追検査入学許可候補者発表

※あくまで予定です。変更の可能性もあります。

裏面へ続きます

※追検査はインフルエンザ罹患をはじめとするやむを得ない事情により学力検査を受検できなかった志願者を対象とする。

※追検査の入学許可候補者は、原則、募集人員の枠外で決定する。

※欠員補充の日程及び内容については、実施する高等学校において定める。

- ・ 令和5年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査問題の出題の基本方針
 - (1) 中学校における平素の学習を重んじ、中学校学習指導要領に基づいて出題する。
 - (2) 基礎的な知識及び技能をみる問題とともに、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等の能力をみる問題の出題に配慮する。
 - (3) 各教科の目標に照らして、受検者の学力を十分に把握できるように、出題の内容及び出題数に配慮するとともに、記述による解答を求めるよう配慮する。

- ・ 令和5年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査の実施教科及び出題範囲
 - (1) 実施教科
国語、社会、数学、理科、英語の5教科とする。
 - (2) 出題範囲
中学校学習指導要領に基づいて出題する。なお、英語には、リスニングテストを含む。

- ・ 学校選択問題実施校
数学及び英語の学力検査問題を「学校選択問題」で実施する学校は以下の22校である。

浦和（全日制）、浦和第一女子（全日制）、浦和西、大宮、春日部（全日制）、川口北、川越、川越女子、川越南、熊谷（全日制）、熊谷女子、熊谷西、越ヶ谷（全日制）、越谷北、所沢（全日制）、所沢北、不動岡、和光国際、蕨、さいたま市立浦和、さいたま市立大宮北、川口市立（全日制）

（参考資料：埼玉県教育委員会ホームページ）